

## 2020年度ヤングエレクトロケミスト研究会・光電気化学研究会のご案内

主催：電気化学会東海支部

本年度のヤングエレクトロケミスト研究会・光電気化学研究会は、支部内でのオンライン開催（各県に分散した会場が web で繋がる分散型研究会）で行います。是非、ご参加ください。

日時： 2020年12月5日（土）9：25～17：00  
方法： オンライン研究会（各県に分散した会場が web で繋がる分散型研究会）  
参加費： 無料

※事前の参加登録が必要です。

2020年12月3日（木）9:00AM までに、下記の URL にある Web フォームで参加登録してください。

<http://kawasaki.web.nitech.ac.jp/jp/ypec2020/>

### <実施方法について>

各県に講演会場を1か所ずつ設置します。各県の会場を Web で接続し、口頭での研究発表ができる場とします。参加者は、12月5日（土）に自身が所属する県の会場（次ページ参照）に集合してください。

複数会場を接続しての実施にあたり、当日の質問募集はチャット（Chatwork を使用）で行います<sup>1</sup>。参加者は、事前に Chatwork のアカウント（無料）を取得し、Chatwork で質問投稿するための端末（ノートパソコン、タブレット、スマートフォンなど）を各自で持参してください。詳細については参加登録サイト（<http://kawasaki.web.nitech.ac.jp/jp/ypec2020/>）でご案内しますので、ご参照ください。

### <発表者の方へ>

発表者は自身のパソコンではなく、会場係が用意するパソコンを用いてプレゼンしていただきます。（発表の様子を他会場にリアルタイム中継）

発表者は、発表スライド（パワーポイントファイル）を入れた USB メモリを持参し、自身の講演のセッションが始まる前までに、各会場の会場係の先生にファイル提出してください。

### <問い合わせ先>

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学  
石井 陽祐（TEL: 052-735-5259、E-mail: [ishii.yosuke@nitech.ac.jp](mailto:ishii.yosuke@nitech.ac.jp)）

---

<sup>1</sup> 10分間の口頭発表の後、2分間の質問時間を設けます。この質問時間では、参加者からの質問投稿を参考にして、座長と講演者が口頭で討論を行います。

## <会場案内>

※体調不良の方は出席をお控えください。会場ではマスクをご着用ください。

### 【愛知県会場】

名古屋大学大学院工学研究科 1号館 2階 121 講義室

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>

世話人： 名古屋大学 鳥本 司 (torimoto@chembio.nagoya-u.ac.jp)

### 【岐阜県会場】

岐阜大学工学部 204 番教室

[https://www.gifu-u.ac.jp/campus\\_map/](https://www.gifu-u.ac.jp/campus_map/)

世話人： 岐阜大学 萬関 一広 (kmanseki@gifu-u.ac.jp)

### 【三重県会場】

四日市・ユマニテクプラザ

<https://www.humanitec-plaza.jp>

世話人： 三重大学 森 大輔 (daisuke.mori@chem.mie-u.ac.jp)

### 【静岡県会場】

遠鉄百貨店新館 13 階貸会議室 8

[https://kaigi.entetsu.co.jp/conference\\_01/](https://kaigi.entetsu.co.jp/conference_01/)

世話人： 静岡大学 嗟峨根 史洋 (sagane.fumihiro@shizuoka.ac.jp)

### 【長野県会場】

信州大学工学部長野キャンパス C3 講義棟 201 室

[https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/guide/nagano\\_technology/#campusmap](https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/guide/nagano_technology/#campusmap)

世話人： 信州大学 清水 雅裕 (shimizu@shinshu-u.ac.jp)

<講演プログラム>

2020年12月5日(土)

講演番号	開始時刻	会場	発表者	講演題目
開会挨拶・諸説明 (9:25 開始)				
A1	9:30	愛知	渡辺夢三 (名大)	イオン液体/金属スパッタリング法による AuRh 合金ナノ粒子の作製と電極触媒活性評価
A2	9:42		森達哉 (名大)	Ag-In-Ga-S 半導体量子ドットのコアシェル化による光触媒活性向上
A3	9:54		常泉修平 (名大)	ZnS-AgInS <sub>2</sub> -CuInS <sub>2</sub> ヘテロ構造ナノ粒子の組成変化によるエネルギー構造制御
A4	10:06		近藤利樹 (名工大)	表面増強ラマン散乱において金-チオール吸着構造が電荷移動共鳴に及ぼす影響
A5	10:18		長坂昌憲 (名工大)	リチウム塩濃厚電解液の構造観測
休憩				
B1	10:45	愛知	木村一希 (名工大)	アルカリ水溶液の電気分解反応に与える圧力の影響
B2	10:57		渡邊裕介 (名工大)	有機半導体/金属超微粒子複合体材料による太陽光水素発生能の検討
B3	11:09	岐阜	山崎瑞木 (岐阜大)	酸化チタンナノ結晶の低温合成と太陽電池への応用
B4	11:21		濱島光司 (岐阜大)	固体窒素源を用いる InN 微粒子の合成と光電気化学特性
B5	11:33		Gani Purwiandono (岐阜大)	Photo-electrochemical property of 2D hexagonal-shape GaN nanoplates synthesized using solid nitrogen source in molten salt
B6	11:45		高森敦志 (岐阜大)	レドックス活性なトランス架橋型白金-M-白金三核錯体の合成と異種金属多核集積化
昼食休憩				
C1	13:00	長野	喜本航平 (信州大)	Czochralski 法により作製した不純物含有 Si の電気化学的 Li 吸蔵-放出特性
C2	13:12		原健治朗 (信州大)	Li <sub>4</sub> Ti <sub>5</sub> O <sub>12</sub> の電池特性に及ぼすハロゲン化物イオン置換効果
C3	13:24	静岡	鈴木拓海 (静岡大)	黒鉛電極/濃厚溶液海面におけるアニオン挿入脱離反応の速度論的解析
C4	13:36		西川尚志 (静岡大)	グライム系電解系における Mg 析出溶解反応の”その場”観察
C5	13:48		田中晴峰 (静岡大)	水熱合成法により作製した酸化チタン膜のペロブスカイト太陽電池への応用
C6	14:00		辻友也 (静岡大)	多孔質酸化チタンを用いた複合電極の作製と色素増感太陽電池への応用
休憩				
D1	14:30	静岡	大川環 (静岡理工科大)	カリウム含有層状マンガン酸化物正極へのマグネシウムイオン挿入脱離の基礎検討
D2	14:42		土屋直之 (静岡理工科大)	カルシウムイオン電池用チタン-ニオブ酸化物負極の基礎検討
D3	14:54		眞鍋佳暉 (静岡理工科大)	アルカリ金属含有層状マンガン酸化物を正極としたカルシウムイオン電池の基礎特性評価

D4	15:06	三重	前田祥希 (三重大)	DRT 法によるリチウムイオン二次電池の劣化機構の解析
D5	15:18		伊藤誠晃 (三重大)	リチウム含有無機被膜をコートしたリチウム金属負極の電気化学特性
休憩				
E1	15:45	愛知	堀之内理紗 (名工大)	薄層水酸化ニッケル電池電極の合成と動作メカニズムの考察
E2	15:57		北川瑞貴 (名大)	ガーネット型酸化物系固体電解質の短絡を招く臨界電流密度の温度依存性
E3	16:09		磯村良介 (名大)	非平衡状態における電極/Li イオン伝導性固体電解質界面近傍の Li イオン濃度および電位分布
E4	16:21		吉川慶佑 (名大)	アンチペロブスカイト型固体電解質 $\text{Li}_2\text{OHBr}$ のメカノケミカル合成と全固体リチウム電池への応用
E5	16:33		藤井智紀 (名大)	低温焼結による低抵抗な正極/酸化物系固体電解質界面の作製
E6	16:45		西中優輝 (名大)	パルスレーザー堆積法を用いたリチウムイオン電池正極材料のエピタキシャル成膜
閉会挨拶				

※講演 10 分、質疑応答 2 分